

空調省エネソリューションAirPlug 導入事例



南海電気鉄道株式会社

1885年創業、現存する日本最古の私鉄。南海グループとして
鉄道からショッピングセンター、住宅開発まで多彩な事業を展開。



※写真は左から不動産事業本部 寺西さん、安岡さん

導入の決め手

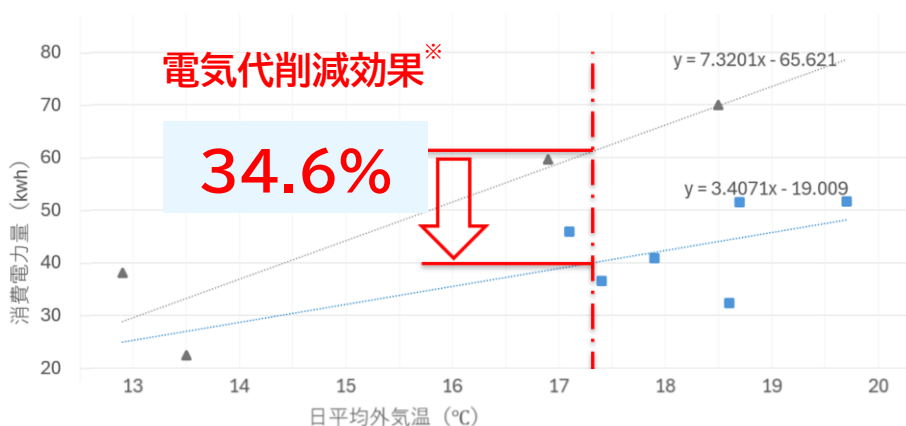
- ・ワイヤレス給電技術を用いており独自性が強い
- ・快適性を損なうことなく省エネできる

導入目的

- ・オフィスの電気代削減
- ・執務スペースの温度快適性の向上

導入した結果

- ・導入フロアにて、室外機の消費電力を34%削減
- ・特段の温度クレームは発生せず
- ・シンプルなデザインのためオフィス景観を損なわずに設置

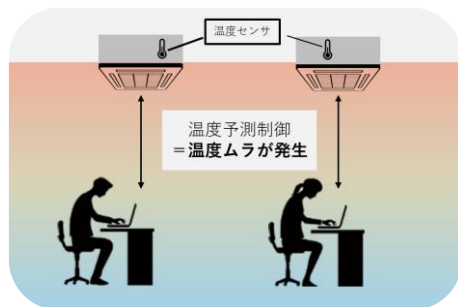


※電力計(クランプ)を使用し、弊社計算方式に基づいて算出。

省エネと快適性を両立できる理由

従来の状況

温度測定の精度
(センサ位置)



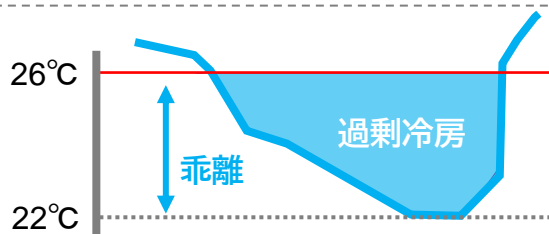
天井の温度センサで
人近くの温度を**予測**して制御

個々人が体感温度で操作
→ 温度ムラが拡大

温度制御

人による**0.5℃** 又は **1℃** 単位の**不定期手動**操作

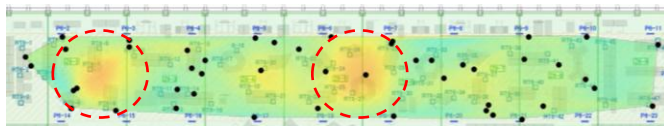
温度推移
(冷房時)



設定温度

不正確な制御による**過冷房**、
時間による温度ムラが発生

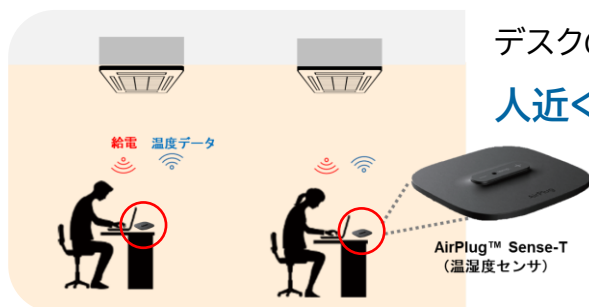
温度環境



不快ゾーンが
1日中継続

空調省エネソリューションAirPlug導入後

温度測定の精度
(センサ位置)



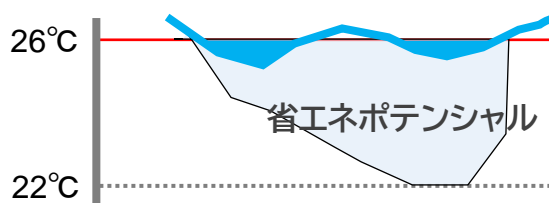
デスクの温度センサで
人近くの温度を**実測**して制御

機械が実測温度で制御
→ 温度ムラは解消

温度制御

システムによる**0.1℃** 単位の**定期自動**操作

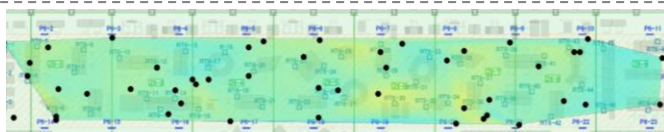
温度推移
(冷房時)



設定温度

正確な制御で設定温度キープ
空調の稼働が効率化

温度環境



快適な空間が
フロア中で継続